

### 設備・機器 比較証明書

岡山商工会議所 会頭 様  
 岡山北商工会 会長 様  
 岡山西商工会 会長 様  
 岡山南商工会 会長 様  
 赤磐商工会 会長 様

(設備・機器メーカー又は納入業者等)

(管轄の商工団体を○で囲んでください)

住 所  
 名 称  
 代表者職名  
 代表者氏名

㊞

岡山市省エネ機器更新緊急支援補助金(第3弾)に申請する下記設備・機器について、既存の設備・機器と比較して、**省エネ効果は5%以上ある**と判断したことを証明します。

なお、省エネ又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は、責任をもって提出、説明することになります。

#### 記

#### 1 申請者情報

補助金申請事業者名 (法人:法人名、個人:代表者名又は屋号)	
設備・機器の設置場所住所	

#### 2 設備・機器情報

	既 存 設 備	導 入 予 定 設 備
メーカー等		
設備・機器の名称		
型番又は型式		
製造年		
台数		
取得予定価格		円
比較項目 ※	既 存 設 備	導 入 予 定 設 備
消費電力量(kw/h等)	(A)	(B)
消費重油量(kl/h等)		
消費ガス量(kw/h等)		

※ 上記に該当する比較項目について、○で囲んでください。該当しない場合は、岡山市省エネ機器更新緊急支援補助金コールセンターへご相談ください(TEL:086-238-2885)。

既存設備と導入予定設備の動力が異なる場合は、どちらかの動力に統一して記入してください。

例)既存設備は電力、更新予定設備はガスで稼働する場合、ガスの使用量を電力換算する。

使用水量や発熱量、電気・ガス代等の金額による比較は認められません。

既存設備と導入予定設備の性能等が記載されているカタログ等をもとに記入ください。

既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネット等で情報収集し、記入ください。

3 次の計算式に記入してください。 ※行が不足する場合は、適宜、追加してください。

	上記比較項目エネルギー量 A 又は B	台 数 C	A×C 又は B×C
既 存 設 備	(A)		(D)
導 入 予 定 設 備	(B)		(E)
省エネ等効果	$(D-E) \div D \times 100 =$		% $\geq 5\%$